



Noritake

第 132 期
中間報告書

平成 24 年 4 月 1 日 ➡ 平成 24 年 9 月 30 日

株式会社

ノリタケカンパニー リミテド

証券コード：5331

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より当社をご支援いただきまして、心より厚くお礼申し上げます。ここに、ノリタケグループの平成24年度第2四半期(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)の経営成績と、今後の取り組みについてご報告申し上げます。

●当第2四半期の連結業績のご報告

当第2四半期は、エコカー補助金効果によって自動車が堅調であったほか小売業の一部にも明るさが見えましたが、電子・半導体業界の低迷が長引くなど、国内市場はまだら模様の状況にありました。海外市場は、米国の景気回復の遅れや欧州の債務危機による景況低迷、更に、その影響を受けた中国など

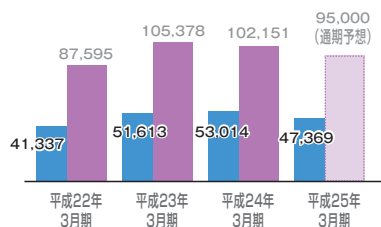
新興国の経済に減速感が見られ、特に当社の関連性が高い太陽光発電の市況悪化が深刻化しました。

こうした経済情勢の下、新エネルギー関連の新商品の拡販、及び海外生産拠点の構築と海外市場の開拓などに取り組んでまいりましたが、進捗の遅れによって当期業績への寄与はわずかに留まりました。円高、原材料高などの悪要因が重なったこともあり、当第2四半期の連結売上高は473億69百万円(前年同期比10.6%減少)、営業利益は7億15百万円(前年同期比53.5%減少)となりました。

また本年8月1日付で、当社の連結子会社であった共立マテリアル株式会社を株式交換により完全子会社化いたしました。セラミックスの原料を製造する同社との連携を強化することで、セラミックス関連事業の強化、拡大を図ってまいります。

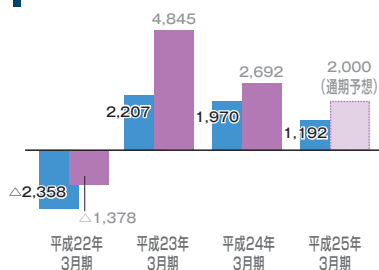
連結売上高 (単位：百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期



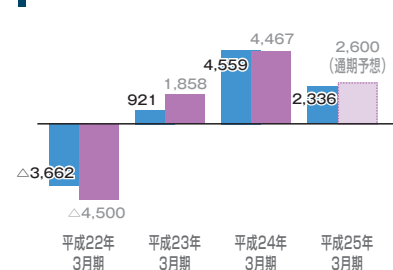
連結経常利益(損失) (単位：百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期



連結当期純利益(損失) (単位：百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期



●今後の展望と課題

先進国に代わって世界経済のけん引役を担ってきた新興国の経済に陰りが見られるようになり、尖閣諸島を巡る日中関係の悪化による影響が深刻化するなど、当期後半における経営環境は厳しさを増すことが予想されます。

当社は、中長期的観点から取り組んでおります新エネルギー関連の新製品開発、並びに海外生産拠点の構築と海外市場の開拓を引続き推進し、業績の安定と発展を目指してまいります。

また、コンプライアンス、環境対策、ものづくり強化などの全社活動を推進し、より優れた品質・サービスをお客様にお届けすると共に、地球環境への負荷を軽減できるよう全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、こうした当社の取り組みについてご理解をいただき、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

代表取締役社長

種村 均

第132期(平成25年3月期)業績見通し

売 上 高	95,000 百万円
営 業 利 益	1,000 百万円
経 常 利 益	2,000 百万円
当 期 純 利 益	2,600 百万円



事業別の概況(連結・当第2四半期)

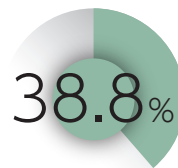
工業機材事業



歯車研削用ピト砥石
「ギアエース」

主力の研削砥石の売上げは、自動車業界向けは比較的堅調でしたが、鉄鋼、ベアリングなどその他の業界向けは生産調整の影響を受け減少しました。CBN工具は北米向けが、研磨布紙はOEM製品が寄与してそれぞれ売上げが増加しましたが、ダイヤモンド工具は、電子業界向けの不調により売上げが減少しました。

その結果、工業機材事業の売上高は、183億41百万円(前年同期比1.8%減少)、営業利益は2億62百万円(前年同期比54.7%減少)となりました。



売上高構成比率

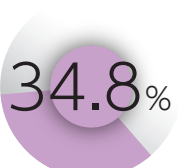
セラミック・マテリアル事業



自動車空燃比
センサー用
白金ペースト

電子ペーストは、太陽光発電用、セラミック・コンデンサー用共に大きく減少しました。セラミックスは、触媒担体や铸造用コアは低調でしたが、車載用厚膜回路基板が伸長しました。蛍光表示管モジュールは、不採算品からの撤退に伴って大幅に減少し、連結子会社である共立マテリアル株式会社も電子部品用原材料が低迷し、売上げが減少しました。

その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、165億3百万円(前年同期比16.1%減少)、営業利益は4億98百万円(前年同期比67.7%減少)となりました。



売上高構成比率

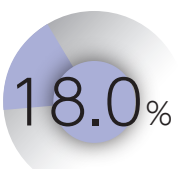
エンジニアリング事業



塗工液連続混合システム

主力の乾燥炉及び焼成炉は、リチウムイオン電池電極材料用が顧客の投資一巡の影響を受け、売上げは前年同期を大きく下回りました。濾過装置などの売上げは、工作機械付属用の中国向けが急増したため、前年同期を大きく上回りました。研削機械及び超硬丸鋸切断機は、主需要先の鉄鋼業界の設備投資抑制などにより、売上げは低迷しました。

その結果、エンジニアリング事業の売上高は、85億42百万円(前年同期比20.7%減少)、営業利益は2億5百万円となりました。



売上高構成比率

食器事業

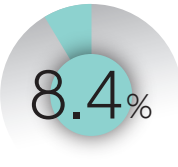


ノリタケ
ボーンチャイナ
「Akebia Fruit」

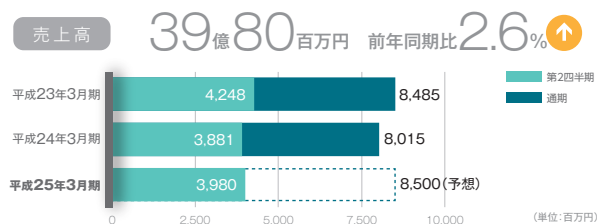
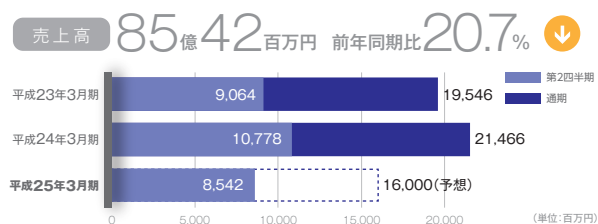
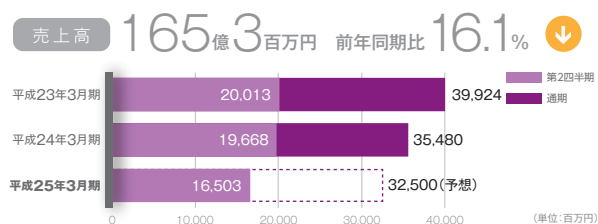
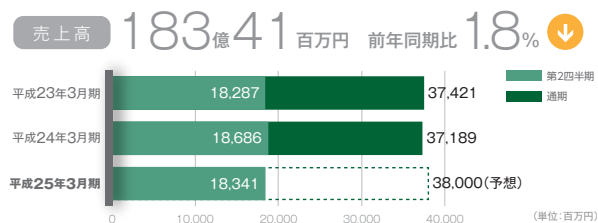
国内市場では、春に投入した新製品が順調に伸長したほか、ホテル・レストラン向けも新規顧客開拓により、売上げが増加しました。

海外市場では、北米の百貨店向けが増加したものの、欧州やアジアがエアライン向けの不調もあって前年同期を下回りました。

その結果、食器事業の売上高は、39億80百万円(前年同期比2.6%増加)、2億50百万円の営業損失となりました。



売上高構成比率



Topics

ビトCBNホイール 「Σ(シグマ)ホイール」を展開

自動車のクランクシャフトのショルダー部の研削など、研削油がかかりにくい箇所への加工は、研削時の熱の影響で不良が発生しやすいという問題があります。ノリタケは、この問題を解決できる研削時の抵抗が小さいビトCBNホイール「Σホイール」を開発しました。

このホイールはとても切れ味に優れ、作業の高能率化と工具の寿命を延ばすことができるので、ユーザーの生産性向上に寄与します。このホイールを国内外に広く積極的に展開し、販売拡大を図ってまいります。



精密铸造用中子 「℃ MONARC(シーモナーク)」販売開始



精密铸造部品に中空を形成するために使用するセラミック中子の新商品「℃ MONARC」を開発しました。セラミック中子は、自家発電機や火力発電所などで使われるガスタービンエンジンや、航空機のジェットエンジンの部品などの製造に使用されるもので、高い精度が求められます。

この「℃ MONARC」は、铸造時に発生する铸物の欠陥を抑えることが可能で、ユーザーの製品品質の向上に貢献します。セラミック中子を使用される分野は、今後需要拡大が期待されることから、「℃ MONARC」を積極的に展開し、シェア拡大を目指すとともに売上げの増加に努めてまいります。

連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第132期 〔第2四半期〕 平成24年9月30日現在	第131期 〔前期〕 平成24年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	58,777	63,848
固 定 資 産	53,001	53,886
有 形 固 定 資 産	31,103	30,133
無 形 固 定 資 産	547	592
投 資 そ の 他 の 資 産	21,350	23,160
資 産 合 計	111,778	117,735
負 債 の 部		
流 動 負 債	26,219	24,555
固 定 負 債	20,351	24,283
負 債 合 計	46,570	48,838
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	68,850	63,646
資 本 金	15,632	15,632
資 本 剰 余 金	18,832	18,832
利 益 剰 余 金	35,501	36,815
自 己 株 式	△1,116	△7,633
その他の包括利益累計額	△4,637	△3,039
その他有価証券評価差額金	1,312	2,889
為 替 換 算 調 整 勘 定	△5,949	△5,929
少 数 株 主 持 分	994	8,289
純 資 産 合 計	65,207	68,896
負 債 純 資 産 合 計	111,778	117,735

第2四半期連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第132期 〔第2四半期〕 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第131期 〔第2四半期〕 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売 上 高	47,369	53,014
売 上 原 価	35,871	40,296
売 上 総 利 益	11,498	12,717
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	10,782	11,178
営 業 利 益	715	1,539
営 業 外 収 益	646	618
営 業 外 費 用	169	188
経 常 利 益	1,192	1,970
特 別 利 益	3,952	3,824
特 別 損 失	2,242	234
税金等調整前四半期純利益	2,901	5,559
法人税、住民税及び事業税	443	556
法 人 税 等 調 整 額	24	136
少 数 株 主 利 益	96	306
四 半 期 純 利 益	2,336	4,559

連結貸借対照表のポイント

当第2四半期における総資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が減少したことに加え、保有株式の株価下落に伴い投資有価証券の時価総額が減少したことから、59億57百万円減少しました。また、純資産は、株式交換による共立マテリアル株式会社の完全子会社化により、自己株式及び少数株主持分が減少したことから、36億88百万円減少しました。

連結損益計算書のポイント

当第2四半期における特別利益の内、主なものは負ののれん発生益39億51百万円です。また、特別損失の内、主なものは減損損失13億59百万円です。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位：百万円)

科 目	第132期 (第2四半期) 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	第131期 (第2四半期) 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	280	2,471
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,641	206
財務活動による キャッシュ・フロー	△605	△432
現金及び現金同等物に 係る換算差額	46	5
現金及び現金同等物の 増減額	△3,919	2,250
現金及び現金同等物の 期首残高	13,812	15,764
新規連結に伴う現金及 び現金同等物の増加額	109	—
現金及び現金同等物の 四半期末残高	10,002	18,015

連結キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が減少したことなどにより、21億90百万円減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は2億6百万円の収入でしたが、有形固定資産を取得したことなどにより、36億41百万円の支出となりました。

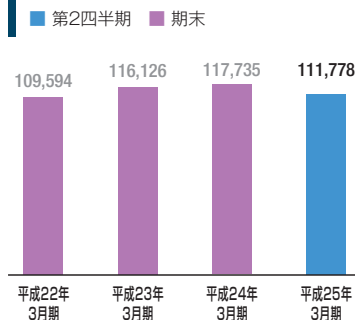
これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は80億13百万円減少しました。

配当について(剰余金処分)

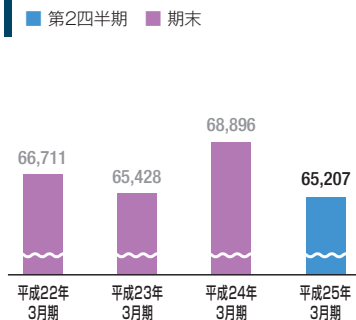
当第2四半期は、中間配当を1株当たり4円とさせていただきます。

期末の配当も1株当たり4円とし、年間8円を予定しております。

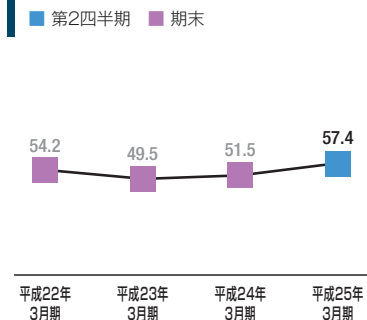
連結総資産 (単位：百万円)



連結純資産 (単位：百万円)



連結自己資本比率 (単位：%)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ノリタケグループは第8次中期計画(2010年4月～2013年3月)で、海外事業を拡大させる計画です。本年度はその最終年で、アジアを中心としてその施策が実施されつつあります。

工場の新設がタイ及び中国の2箇所で、工場の拡張がタイの1工場で行われました。これ以外にも、生産ラインの増設や、販売体制の強化策を実施しています。

タイ

■ NORITAKE SCG PLASTER CO., LTD.

ノリタケ SCG プラスター

石膏工場の拡張

同社は、タイのサイアムセメントグループ(SCG)との合併会社で、石膏製品を製造、東南アジアの国々に販売するほか、石膏原料を日本に供給しています。タイやベトナムでは、衛生陶器や自動車部品用に石膏の需要が増加しており、これに対応するため、工場の増設を行いました。また、SCGと建材用石膏製品の開発も進めています。



■ NORITAKE SA (THAILAND) CO., LTD.

ノリタケ SA タイランド

超砥粒研削工具
工場の新設

タイを中心として東南アジアに超砥粒研削工具を供給する拠点として設立いたしました。本年、7月に工場が竣工し、電着ダイヤモンド工具の生産を始めています。これにより、当地域の自動車や電子部品メーカーの各製造拠点を中心に、スピーディな製品供給が可能となります。今後、順次生産品目を拡大し、東南アジア市場への製造と販売を強化する予定です。



● SIAM COATED ABRASIVE CO., LTD.

サイアムコーテッドアブレーシブ

研磨布紙の拡販

タイの販売会社と合併で設立した研磨布紙の製造会社です。研磨布紙を使用する産業が増加している東南アジア市場に向けた製品を製造しています。

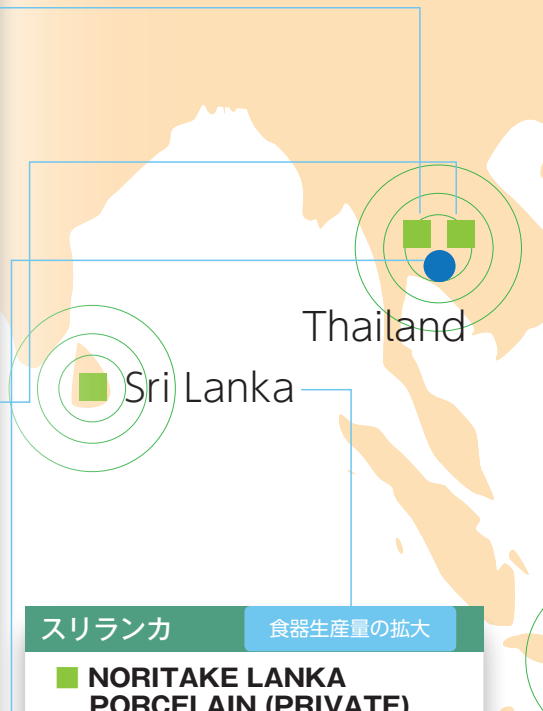
スリランカ

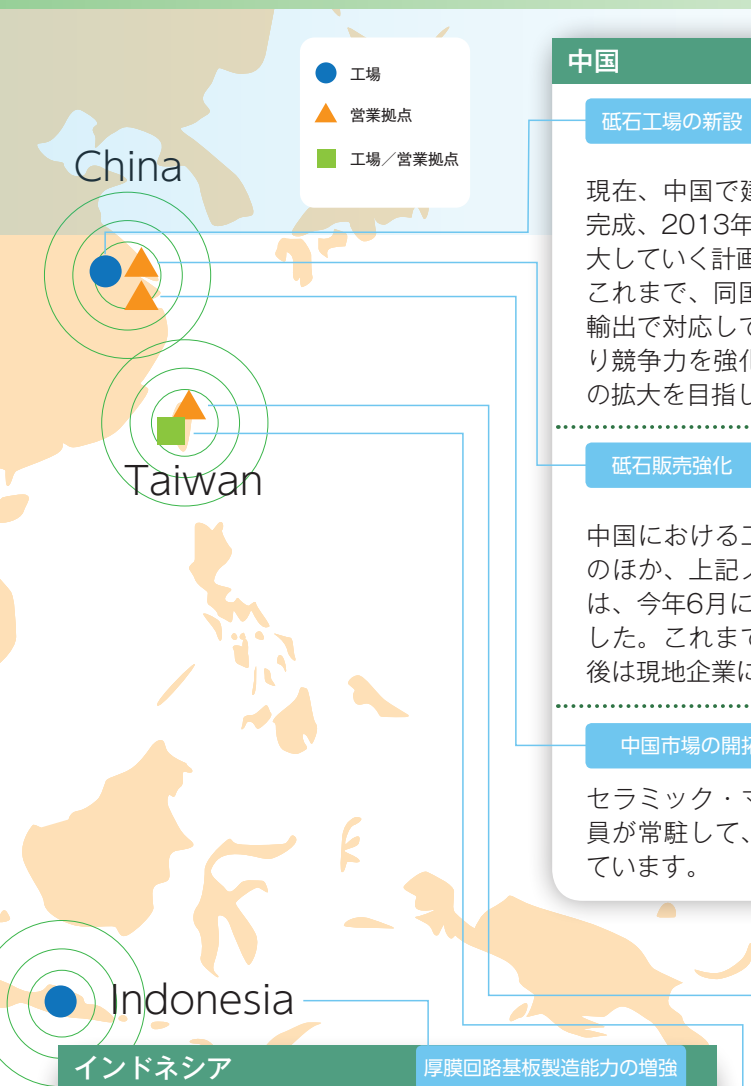
食器生産量の拡大

■ NORITAKE LANKA PORCELAIN (PRIVATE) LIMITED

ノリタケスリランカ

1972年に操業を開始した食器の製造工場で、現在は、食器の主力工場です。従業員は1,000名近くに上ります。





中国

砥石工場の新設

● 則武磨料磨具(蘇州)有限公司

ノリタケ蘇州

現在、中国で建設中の研削砥石を製造する合併会社です。年内にも完成、2013年春、鉄鋼メーカー向けの砥石の生産を始め、その後拡大していく計画です。

これまで、同国への研削砥石は、日本からの輸出で対応していましたが、現地生産化により競争力を強化して、同国における砥石事業の拡大を目指します。



砥石販売強化

▲ 則武(上海)貿易有限公司

ノリタケ上海

中国における工業機材事業の販売会社です。日本から輸入した製品のほか、上記ノリタケ蘇州で製造した研削砥石を販売します。同社は、今年6月に、販路の拡大を目指して広州に営業所を新設いたしました。これまで日系企業を中心として営業を行ってききましたが、今後は現地企業にも販路を拡大してまいります。

中国市場の開拓

▲ ノリタケカンパニーリミテド(上海事務所)

セラミック・マテリアル、エンジニアリング、食器の各事業の駐在員が常駐して、中国における販売促進や市場の情報収集活動を行っています。

台湾

▲ ノリタケカンパニーリミテド(台北事務所)

電子ペーストの駐在員が常駐し、現地のお客様へ技術サポートを行っています。

■ 晨杏股份有限公司 ノリタケ台北

現地資本との合併会社で、スタティックミキサーを製造して日本に供給しています。また、アジアを中心とした各国への販売も開始しています。

インドネシア

厚膜回路基板製造能力の増強

● PT. NORITAKE INDONESIA

ノリタケインドネシア

自動車向けを中心とした厚膜回路基板を製造しており、製品は主に日本、アメリカへ輸出されています。

会社概要

創 立 明治37年1月1日(合名会社)
設 立 大正6年7月20日
資 本 金 156億3,230万4,225円
本 社 名古屋市中区則武新町三丁目1番36号
従 業 員 数 2,049名(連結4,122名)
(注)従業員数のうち、グループ会社への出向者は93名
であります。
連 結 対 象 社 Noritake Co., Inc.
株式会社ノリタケコーテッドアブレーション
共立マテリアル株式会社
ノリタケ伊勢電子株式会社
Noritake Lanka Porcelain (Private) Limited
(注)上記を含む連結対象子会社20社、持分法適用会社4社

役員一覧

代表取締役社長執行役員	種 村	均
代表取締役副社長執行役員	小 倉	忠
代表取締役専務執行役員	佐 分	一
専 務 執 行 役 員	堀 口	隆
取 締 役 専 務 執 行 役 員	中 山	尊
取 締 役 常 務 執 行 役 員	島 崎	悟
取 締 役 常 務 執 行 役 員	中 川	弘
取 締 役 常 務 執 行 役 員	小 倉	也
常 務 執 行 役 員	加 藤	平
執 行 役 員	平 野	一
取 締 役 執 行 役 員	馬 淵	隆
取 締 役 執 行 役 員	加 藤	博
執 行 役 員	早 坂	司
執 行 役 員	青 藤	史
執 行 役 員	加 藤	三
常 勤 監 査 役	藤 井	二
常 勤 監 査 役	三 川	敏
監 査 役	五 篠	之
監 査 役	津 原	昌
監 査 役	一	豊

(注)監査役 五味康昌及び篠原一豊の両氏は、会社法第2条第16号に定める
社外監査役であります。

株式の状況

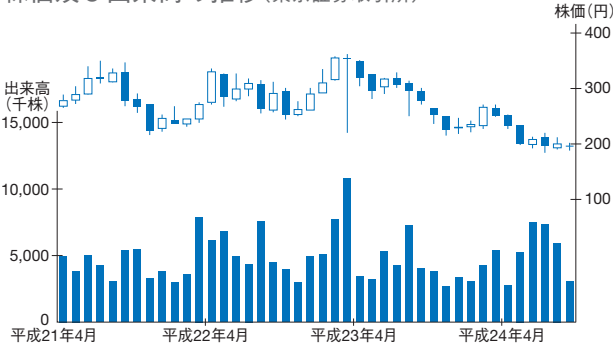
発 行 可 能 株 式 総 数 397,500,000株
発 行 済 株 式 の 総 数 158,428,497株
(含む自己株式 2,755,927株)
株 主 数 16,909名

大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	12,910	8.29
第一生命保険株式会社	10,414	6.69
日本生命保険相互会社	5,835	3.75
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,694	3.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,434	3.49
T O T O 株 式 会 社	5,208	3.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,588	2.95
東京海上日動火災保険株式会社	3,646	2.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,989	1.92
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリ ノーザントラストガンジーアイリツシュクライアント	2,258	1.45

(注)当社は、自己株式を2,755,927株保有しておりますが、上記大株主から除外
しております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株価及び出来高の推移(東京証券取引所)



ノリタケ銀座店 オープン！



2012年10月11日、ノリタケ銀座店がオープンしました。ディナーウェアをはじめ、美術工芸品やギフト好適品などノリタケと大倉陶園の商品を幅広く取り揃えています。ノリタケの食器をより多くのお客様に知っていただくための情報発信の拠点として、有名ブランドが立ち並び銀座に開設しました。

店内は、マスターピースコレクションや高額なボーンチャイナの置物も展示し、モノトーンの基調にエレガントなイメージを醸し出しています。また、昨年2月に発売開始した「シェール ブラン」は、特設コーナーを設けて、新しい食空間を提案しています。

日々の暮らしを豊かにしたい、楽しみたいとお考えのお客様にノリタケの魅力をお伝えし、喜んでいただける店舗を目指します。銀座へお越しの際は是非お立ち寄りください。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。電子公告の掲載ホームページアドレスは次のとおりです。 http://www.noritake.co.jp/koukoku/
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
単元未満株式の買取・買増手数料	無料

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Noritake



清々しく、はじまりの白。



cher blanc シェールブラン
fine porcelain

<http://www.noritake.co.jp/tableware>